



軍管開深東一八第四〇三四三號

昭和十九年三月一日

軍管開深礦務總局東京事務所長 大平 進

大東 昭省
商工 課長 殿



小堀 啓 鑛業ニ關スル件

謹啓 時下益々御清祥之段奉賀候

陳者首題ノ件ニ關シ現地ヨリ左記電報有之候間御報告申上候

敬具

左記

- 一、第四高爐修理完了シ二十三時(十四時)再火入セリ
- 二、第六高爐々床浸蝕甚ダシク操業困難ナル爲二十三時(十七時)吹降ス

軍管開深礦務東京事務所

研-0686

02 12



軍管開濼東一八第四〇三四九號

昭和十九年三月六日

大東軍省

軍管開濼炭務總局東京事務所長 大平 進

商工課長 殿

第十三、四高爐火入及第十高爐吹降ノ件
謹啓 時下益々御清祥之段奉賀候
陳者今般弊製鐵所操業狀況ニ關シ左記ノ如ク現地ヨリ入電有之
候間御報告申上候

左記

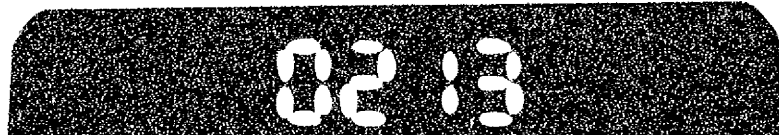
敬具



- 一 第十三高爐二月二十七日十時三十分火入ス
- 二 第十四高爐三月一日火入ス
- 三 第十高爐々々燃浸蝕甚ダシク作業困難ノ爲三月一日吹下ス

軍管開濼炭務東京事務所

研-0686



第253号
19.5.8
大東亜大臣

張大産債秘第一一八三號
昭和十九年四月廿八日

在張家口大日本帝國大使館事務所
特命全權公使 岩崎 民

大東亜大臣 青木 一男 殿

小型鐵爐建設進捗狀況ノ件

題ニ關スル三月下半月分報告書左記ノ通り送付ス
記

龍烟鐵礦株式會社 (別紙ノ通り)
蒙興業股份有限公司 (〃)

第150号
19.5.9
大東亜大臣

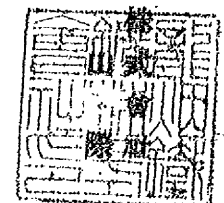
在張家口大日本帝國大使館

研-0686

02:14

龍文三九沙一第五號
昭和十九年四月十一日

龍烟鐵鑛株式會社
理事 長



滿壽

大東亞大臣 青木一男 閣下

小瀝燐鐵鑛建設進捗状況報告書提出ノ件

拜啓 益々御清祥之段奉慶賀候

陳者首題ノ件ニ關スル三月十六日ヨリ三月三十一日迄ノ状況報告書
別紙ノ通り及報告候

敬 具



研-0686

02:15

成紀七五九年三月三十一日現在工事進捗状況報告

工 名	自三月十五日 至三月三十一日 完成程度	竣工数	備 考
土木工事			
第一期竣工及追加工事			
クラッシャー掛付設備工事	一〇%	〇	完成
第二期工事			
高爐基礎築造工事	三〇%	六〇%	一基 二基ニ付 一〇〇%
捲揚機基礎築造工事		二基	
捲揚塔基礎築造工事		二基	
除塵機基礎築造工事		二基	

煙突軀體コンクリート工事		六五%	
内部耐火煉瓦積工事		一〇〇%	
煙道基礎築造工事		九五%	
煉瓦積工事		一〇〇%	
敷地整地工事	一〇%	〇	完成
舗装工事	三〇%	〇	完成
荷卸機基礎築造工事		四〇%	一期工事二〇〇米全部完了 二期工事二〇〇米延長
野焼窯敷地	一〇%	〇	完成
野焼窯築造工事		二〇%	設計變更ノタメ中止
機内運搬設備工事		三〇%	輕軌
送風機基礎築造工事		一〇〇%	

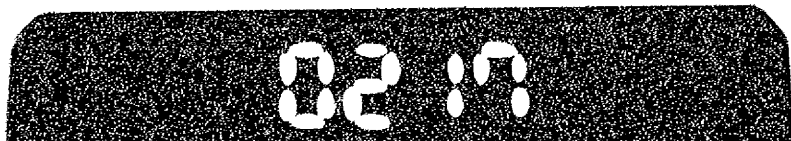
研-0686

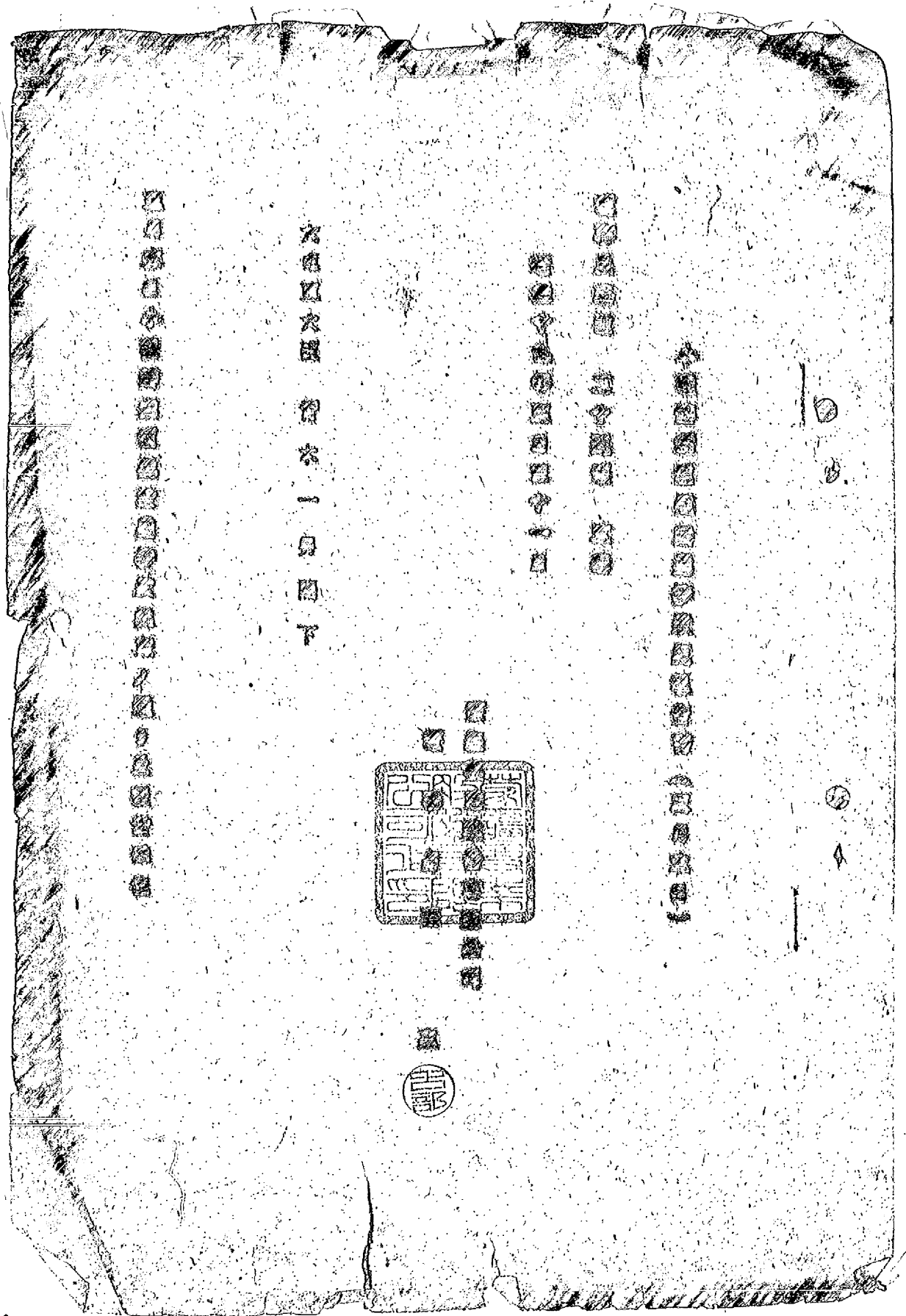
02:16

水道工事				
満洲井戸第三號築造工事	一%	〇%	完了	
同 第四號築造工事	二%	六%		
同 第五號築造工事		一〇〇%		
同 第六號築造工事	五%	六五%		
水源調査ボーリング工事	五%	五%	全長二二〇米深二〇米 井戸六〇ヶ所ヲ意味ス	
給水鑄鐵管敷設工事			敷設延長一四四三米 昭和十八年度既定計畫ノ分ハ完了	
昭和十八年度追加計畫ニ依 ルモノ	五八%	三七%	追加敷設延長四三六三米ニ對シ 三七二五米完了	
電氣設備工事				
受電所電氣設備工事	〇%	一〇%		

野燒場粉砕機動力配線設備工事	〇%	一〇%	
第二期高爐關係			
高爐關係配電幹線新設工事	五%	三〇%	
送風機關電氣設備工事		一〇〇%	
捲揚機電氣設備新設工事		一〇〇%	

研-0686





研-0686



頁	目次
AD	目録
AD	11頁
AD	11頁

「1870年」
 「1871年」
 「1872年」
 「1873年」
 「1874年」
 「1875年」
 「1876年」
 「1877年」
 「1878年」
 「1879年」
 「1880年」
 「1881年」
 「1882年」
 「1883年」
 「1884年」
 「1885年」
 「1886年」
 「1887年」
 「1888年」
 「1889年」
 「1890年」
 「1891年」
 「1892年」
 「1893年」
 「1894年」
 「1895年」
 「1896年」
 「1897年」
 「1898年」
 「1899年」
 「1900年」

「1870年」
 「1871年」
 「1872年」
 「1873年」
 「1874年」
 「1875年」
 「1876年」
 「1877年」
 「1878年」
 「1879年」
 「1880年」
 「1881年」
 「1882年」
 「1883年」
 「1884年」
 「1885年」
 「1886年」
 「1887年」
 「1888年」
 「1889年」
 「1890年」
 「1891年」
 「1892年」
 「1893年」
 「1894年」
 「1895年」
 「1896年」
 「1897年」
 「1898年」
 「1899年」
 「1900年」

「1870年」
 「1871年」
 「1872年」
 「1873年」
 「1874年」
 「1875年」
 「1876年」
 「1877年」
 「1878年」
 「1879年」
 「1880年」
 「1881年」
 「1882年」
 「1883年」
 「1884年」
 「1885年」
 「1886年」
 「1887年」
 「1888年」
 「1889年」
 「1890年」
 「1891年」
 「1892年」
 「1893年」
 「1894年」
 「1895年」
 「1896年」
 「1897年」
 「1898年」
 「1899年」
 「1900年」

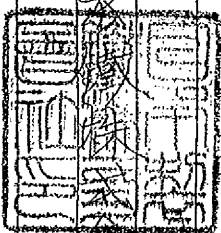
「1870年」
 「1871年」
 「1872年」
 「1873年」
 「1874年」
 「1875年」
 「1876年」
 「1877年」
 「1878年」
 「1879年」
 「1880年」
 「1881年」
 「1882年」
 「1883年」
 「1884年」
 「1885年」
 「1886年」
 「1887年」
 「1888年」
 「1889年」
 「1890年」
 「1891年」
 「1892年」
 「1893年」
 「1894年」
 「1895年」
 「1896年」
 「1897年」
 「1898年」
 「1899年」
 「1900年」

支那 1555
19.3.10
支那

作々第40九號

昭和十九年三月十四日

日本製鐵株式會社



大東亞省
支那事務局中

特設熔鑄爐生產高句報送付件

解社馬鞍山製鐵場特設熔鑄爐生產高句報
上旬令一部送付申上候同去查收被下度候

支那 255
19.3.11
支那

日本製鐵株式會社

B5. 17. 7 100×1000 様原納

研-0686

0223



馬鞍山鐵鋼小型熔煉所 1949年8月上旬分生産高

單位 吨

會社及作業所名 日本製鐵株式會社

日附	第一號	第二號	第三號	第四號	第五號	第六號	第七號	第八號	第九號	第十號	合計	生産概況
1	-	7980	17990	18000							43970	一炉
2	-	6150	16180	14900							35230	修理及休風
3	-	6310	18130	15100							39640	中
4	-	1750	16070	15800							33620	二炉
5	-	0	12270	14210							26480	炉况不良
6	-	0	10000	14000							24000	
7	-	0	6200	12030							18230	
8	-	0	15960	14175							30135	
9	-	0	15470	17300							32770	
10	-	0	15890	16820							32710	
旬計	-	20190	143170	151625							314985	
旬平均	-	2019	14317	15162							31498	
月計												
月平均												

研-0686

0224

係

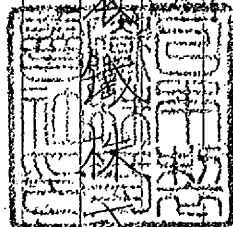
作々第三五〇號

昭和十九年三月六日

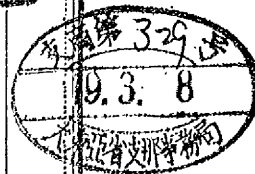
日本製鐵株式會社

大東亞省

支那事務局 申



會社



特設熔鉍炉生産高送付ノ件

弊社馬鞍山製鐵場生産高(二月中下旬分)一部
送付申上候条申査収被下度候

日本製鐵株式會社

日本標準規格 B5 (183×167mm)

研-0686

0225



小型熔鑄炉昭和19年2月中旬分生産高

單位 坩

會社及作業所名

日本製鐵株式會社
馬鞍山製鐵場

日附	第一號	第二號	第三號	第四號	第五號	第六號	第七號	第八號	第九號	第十號	合計	生産概況
2月 11日	12.110		10.405	12.570							35.085	二炉
2	23.050		14.590	15.190							52.830	二月十四日作
3	20.070		15.870	15.820							51.760	常雨開始
4	15.570	6.250	16.240	17.540							55.600	三炉
5	16.380	12.920	10.610	13.760							53.670	三月十日火入
6	13.820	9.560	8.950	11.405							43.735	
7	9.060	6.460	7.770	6.905							30.195	
8	7.870	6.855	11.060	9.520							35.305	
9	8.350	4.550	11.680	8.960							33.540	
20	9.920	3.920	12.320	6.900							33.060	
旬計	136.080	50.515	119.495	118.580							424.670	
旬平均	13.608	7.216	11.949	11.858							42.467	
月計	331.585	50.515	119.495	275.460							777.055	
月平均	16.579	7.216	11.949	13.973							38.832	

研-0686

0226



小型熔鑄炉昭和19年2月下旬分生産高

單位 吨

會社及作業所名 日本製鐵株式會社
馬鞍山製鐵場

日附	第一號	第二號	第三號	第四號	第五號	第六號	第七號	第八號	第九號	第十號	合計	生産概況
21	8,500	8,380	12,880	7,350							37,110	
2	7,210	7,980	11,760	8,020							34,970	
3	-	8,000	9,760	8,890							26,650	
4	-	7,630	10,990	9,930							28,550	
5	-	8,370	14,320	10,080							32,770	
6	-	8,080	18,690	19,050							45,820	
7	-	8,290	21,920	17,980							47,990	
8	-	8,930	13,720	18,860							41,510	
9	-	9,000	14,000	18,000							41,000	
旬計	15,710	74,660	127,840	117,960							336,170	
旬平均	1,745	8,295	14,204	13,106							37,352	
月計	347,295	125,175	247,375	393,420							1,113,225	
月平均	11,975	4,316	8,528	13,566							38,387	

研-0686

0227

和見

支府第四二號	決裁	昭和	年	月	日	書淨	全接	送發
接	受	昭	和	年	月	日	完	結
起	泰	昭	和	年	月	日	昭	和
		昭	和	年	月	日	年	月
		昭	和	年	月	日	年	月
		昭	和	年	月	日	年	月

支那事務局長
印

工務局長
交通課長
總務課長
印

總務局長
印

經濟課長
印

昭和十八年度龍烟鉄鑛石大同炭生産五發送狀況ノ件

支府第四二號

研-0686

0228

18.67
19.4.1

係

大 産 秘 第七五〇 號
昭和十九年三月十九日

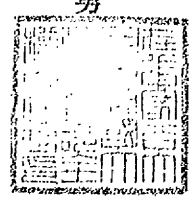
在張家口大日本帝國大使館事務所長
特命全權公使 岩崎 民男

大東亞大臣 青木 一男 殿

昭和十八年度煙煤鐵礦石、大同炭生産及運送狀況ノ件
首題ニ關スル二月末日現在狀況別紙ノ如ク通報ス
尚大同炭礦日洞坑出水事故報告併記セリ

本信送附先 大東亞大臣 在文大使
本信寫送附先 北京公使 戊弟五三〇〇部隊矢野隊長

第411
19.4.1



在張家口大日本帝國大使館

研-0686

0229

昭和18年度生産並發券状況
 單位應 (二月末日現在調)

大同炭礦 (單位應)	生産 (2,700,000)	發券 (2,654,000)	貯		炭 山元	港 元
			山元	港元		
二月末累計	2,070,434	2,030,943	164,356 (17,008)	38,656		
三月末見込	229,566	135,000	201,922		(19,000)	5,700
年度計	2,300,000	2,165,943				
計畫對實績比		85%			82%	

出炭減 400,000 應
 電力事功 52%
 労働力 29%
 勞力不足其他 19%

發券不可能貯炭 79,921 應
 (現在設備ニテ擴出不能ノモノ)
 八寶藏坑 9,921 應
 軍作命貯炭 20,000 "
 50,000 "
 故ニ年度末發券可能量 201,922 - 79,921 = 122,001 應

昭和18年度生産並發券状況 (二月末現在) 單位應

龍烟鐵礦石	生産(1,200,000)		發券(1,320,000)		貯				炭 山元	港 元
	烟筒山	龍家	烟筒山	龍家	山元	山元	龍家	烟筒山		
二月末累計	517,739	208,896	522,677	173,504	239,067	84,094	313,161		29,212	
	723,635		696,181							
三月末見込	104,261	20,104	34,410	18,600	298,918	85,598	374,516			
	123,365		53,010							
年度計	622,000	218,000	557,087	192,104						
	850,000		749,191							
計畫對實績比	89%	54%	68%	38%						
			71%	57%						

生産減 350,000 應
 電力事功 45%
 勞力不足其他 51%
 管初不足 51%
 發券不可能貯炭 206,000 應
 烟筒山 153,000
 龍家 53,000
 故ニ年度末發券可能量 374,516 - 206,000 = 168,516 應

大同炭礦出水暴發報告

一、狀況

一月十八日二〇時三十分大同炭礦白洞坑南坑西部舊拂跡ニ落盤アリ坑内湧水(伏流水)ハ北坑ニ浸入シ遂ニ二十二日零時北坑ハ採炭不能ノ止ムナキニ至ル

二、復舊方法

暴發發生ト同時ニ之ガ救急策トシテ各坑ノポンプハ最少限度ニ止メ餘力アル七臺ノポンプヲ動員シ揚水セルモソノ能力ハセヒ立米ニシテ毎分三二立米ノ増水ニ對シテハ一應水位ノ上昇ヲ押へ得ル程度ナリキ

三、復舊經過

暴發發生後最大出水六五立米/分アリタルモ北支開發ヨリ二立米ポンプニ蓋正豊炭礦ヨリ八吋鐵管四百米ヲ借用シ復舊作業ニ懸命ノ努力ヲ拂ヒタル處二月十四日ニ至リ北坑ハ三七〇應ノ出炭ヲ見タリ

尚爾後二月下旬ハ電力暴發ニ依リソノ生産ハ制約ヲ受ケタレドモ二月末日迄ハ一日平均左記ノ如キ採炭狀況ニシテ二月二十四日ニハ六〇%ノ復舊ヲ了セルヲ以テ三月中旬頃ヨリ出炭ハ常態ニ復スル見込ナリ

月	日	北坑	南坑	計	備	要
自	二月二十五日	三八二	七五三	一、一三五		
至	二月二十五日	七〇五	七二五	一、四二八		
	廿五日					
	廿六日	五二六	五六一	一、〇八七		
	廿九日					

四、將來ノ對策

南坑ノ上部ハ沖積層ナルニヨリ今次ノ出水モココヲ流ルル伏流水ナルヲ以テ流量ハ恒久的ナリト思科セラレ之ハ大同炭礦從來ノ湧水量ニ比シ相當大ナルベク且雨季ニ於テハ更ニ其ノ量ハ増大スベク將來

炭礦日報印刷



再ビ斯ノ如キ災禍ヲ被ル虞多分ニアルベキヲ豫想セラル
 依ツテ南坑高落アリシ拂跡ヲ廢坑トシ尙地表面ノ外廓部ニ對シ堤
 ヲ作り水ノ伏流ヲ防止スル施策ヲナシ又南坑ボシノ座ノ位置ハ水没
 ヲ免ルル限度ニ於テ可及的高位置ニ設クル等慎重ニ着々實施中ナリ
 兵復舊完成期日 昭和十九年五月末日
 六復舊經費
 一月十八日ノ出水ヨリ完全復舊ニ要スベキ費用概算約三十二萬圓ヲ
 見込ナリ

遺跡は出田

研-0686

0232

作々漢八九一號

昭和十九年六月五日

日本製



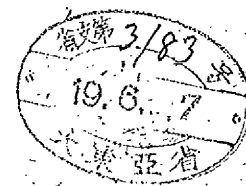
會社

大東亞省

支那事務局 出甲

持設熔鋁炉生産高旬報送付ノ件

弊社馬鞍山製鐵場持設熔鋁炉五月下旬至産高
一部及送付候也



研-0686

0233



小型熔鋼爐昭和19年5月7旬分生産高

單位 箱

會社及作業所名 日本興業株式會社
馬鞍山製鉄場

日附	第一號	第二號	第三號	第四號	第五號	第六號	第七號	第八號	第九號	第十號	合計計	生産概況
21	15190	12000			15990	9520					52700	三 四 沖 修 理 中
22	14030	10320			10960	5810					40520	
23	14060	10290			12810	5670					42830	
24	14700	10040			10010	7250					41950	
25	12740	9510			10760	8610					41620	
26	14240	10040			7280	4720					36280	
27	12920	8610			7460	3710					32700	
28	16340	9300			8990	7100					37730	
29	14510	9030			10250	3780					37570	
30	16380	7910			12950	6470					43110	
1	18590	8950			17580	10870					55390	
旬計	163700	105400			123840	69460					462400	
本月計	14881	9581			11258	6314					42036	
月計	442169	349030			365722	234600					1441521	
月平均	14263	11259			11797	9180					46500	

研-0686

0234

張大産極秘第一四四七號

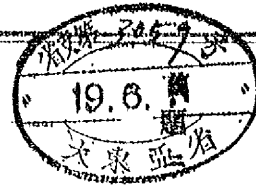
昭和十九年五月十八日

在張家口大日本帝國大使館事務所長
特命全權公使 岩崎 民男

男

大東亜大臣 青木 一男 殿

蒙疆小型燐鐵爐出銃狀況ノ件
關スル四月分別紙ノ通報書ニ



在張家口大日本帝國大使館

研-0686

0235

在張家口大日本帝國大使館

四月分出錠月報 (單位 担)				荒廢錠ヲ含ム		翌月へノ 繰越量	備考
事業箇所	爐 稱	前月繰越量	當日出錠量	當 月 出 荷 先	出 量		
龍烟鐵礦	20 廬 第一號	89,555 630,733	39,312				
"	二	111,396 155,458	336,729				
"	三	86,320 269,618	25,150 347,710				
"	四	91,811 289,926	23,043 273,704				
"	五	36,802 275,077	28,732 394,469				
"	六	48,746 48,746			1044,000		
"	七	79,627 79,627					
"	八	54,706 54,706					
"	九	48,570 48,570					
"	十	80,639 96,077					
計		788,172 2048,540	116,237 1352,612		261,134 1305,134		643,275 2096,018

註 四月分出荷トシテ計上セル荒廢錠 261,134 担ハ昭和18年7月ヨリ19年4月末迄ニ龍烟鐵礦
三枚ノ出荷セルモノナリ

在張家口大日本帝國大使館

四月分出錠月報 (單位 担)				當 月 出 荷 先	翌月へノ 繰越量	備考
事業箇所	爐 稱	前月繰越量	當日出錠量			
蒙疆鐵業	20 廬 第一號	87,900 1297,640	31,270 330,220	H		
"	二	53,760 772,370	26,770 120,960	大同炭礦		4月8日火入
"	三		10,740 185,580	花園炭礦		
計		151,660 2070,010	68,780 636,760		220,440 442,770	

研-0686

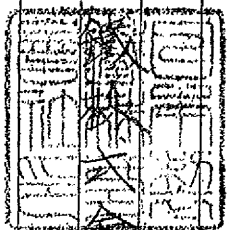
作々第六五九號

昭和十九年四月二十二日

日本製

大東亜省

支那事務局 申中



日本製鐵株式會社

弊社馬鞍山製鐵場特設溶鉍爐生產高送付ノ件

弊社馬鞍山製鐵場特設溶鉍爐昭和十九年二月分生產高

確報一部及送付候也



日本製鐵株式會社

B5. 17. 7 100×1.000 椽原納

研-0686

0237



馬鞍山製鉄場 小型熔鑛爐昭和19年2月分爐別生産高確報

單位 延

會社名及作業所名 日本製鐵株式會社

日附	爐號	第一號	第二號	第三號	第四號	第五號	第六號	第七號	第八號	第九號	第十號	合計	生産概況	
1		15.920			17.880							32.800	一 二 三	
2		14.520			14.770							29.290	一 二 三	
3		19.380			14.570							33.950	一 二 三	
4		17.250			15.300							32.550		
5		20.530			14.910							35.440		
6		24.120			16.490							40.610	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
7		23.130			15.420							38.550	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
8		22.520			16.250							38.770	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
9		20.150			15.830							35.980	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
10		19.500		740	17.150							37.390	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
11		20.110		9.670	12.570							42.350	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
12		23.050		14.590	15.190							52.830	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
13		20.070		15.870	15.820							51.760	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
14		15.570	6.250	16.240	17.540							55.600	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
15		16.380	12.920	10.610	17.760							57.670	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
16		12.920	9.560	8.940	11.410							42.830	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
17		9.060	6.470	7.770	6.990							30.290	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
18		7.870	6.860	11.060	9.520							35.310	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
19		8.750	4.550	11.680	8.960							33.940	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
20		9.920	3.920	12.320	6.970							33.130	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
21		8.500	8.380	12.880	7.750							37.510	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
22		7.210	7.980	11.760	8.020							34.970	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
23		0	3.730	9.760	8.290							22.440	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
24		-	7.620	10.990	9.920							28.550	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
25		-	8.370	14.320	10.080							32.770	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
26		-	8.080	18.690	19.060							45.830	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
27		-	8.230	21.720	17.780							47.730	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
28		-	8.920	17.720	18.260							44.900	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
29		-	9.700	18.850	13.470							42.020	二 月 十 日 午 前 工 作 大 入 作 業 始 入	
30														
31														
合計		355.920	121.680	252.180	390.750							1,120.530		
一日平均		15.474	7.65	12.609	13.474							32.639		

研-0686

0238

1490
10.3.13

字建設局の型班

第389號

昭和十九年三月十日

日本製鐵株式會社

大東亞省

支那事務局 申中

弊社馬鞍山製鐵場特設熔鉍爐生產高確報送付件

十九年一月分)一部茲許送付申上候奈未查收被下

度候

343
19.3.3

19.3.

日本製鐵株式會社

B5. 17. 7 100x1.000 捺原稿

研-0686

0239



小型熔鑄爐昭和10年1月分爐別生産高確報

會社名及作業所名 日本製鐵株式會社馬鞍山製鐵場

單位 吨

日附	第一號	第二號	第三號	第四號	第五號	第六號	第七號	第八號	第九號	第十號	合計	生産概況
1	7.980	7.0									80.50	
2	9.220	22.5									9.245	二炉
3	10.605	8.00									11.405	一月十一日修理、吹止
4	10.600	207.0									12.610	
5	13.740	8.10									14.550	
6	13.225	6.0									13.835	
7	12.780	1.680									14.460	四炉
8	12.645	1.805									14.450	一月十五日火入作業開始
9	10.605	1.280									11.885	
10	14.197	2.735									16.932	
11	12.145	1.175									13.320	
12	12.735	1.240									13.975	
13	11.805	2.075									13.880	
14	15.160	1.795									16.955	
15	17.020	1.410		2.10							18.640	
16	16.520	7.00		14.500							31.720	
17	15.740	1.540		16.920							34.200	
18	17.630	1.660		21.460							40.750	
19	15.730	1.710		26.920							44.360	
20	13.855	10.5		16.860							30.820	
21	13.830	0		17.040							30.870	
22	19.035	-		19.920							38.955	
23	18.450	-		17.600							36.050	
24	18.450	-		19.340							37.790	
25	14.360	-		12.520							26.880	
26	16.400	-		17.420							33.820	
27	18.140	-		15.820							33.960	
28	18.550	-		15.400							33.950	
29	18.130	-		14.355							32.485	
30	14.070	-		14.530							28.600	
31	16.090	-		16.520							32.610	
合計	449.242	25.435		277.335							752.012	
一日平均	14.491	1.211		13.204							24.258	

研-0686

0240

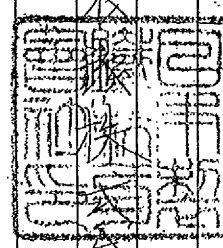
作第 五五〇號

昭和十九年四月七日

日本製鐵株式會社

大東亞省

支那事務局 申中



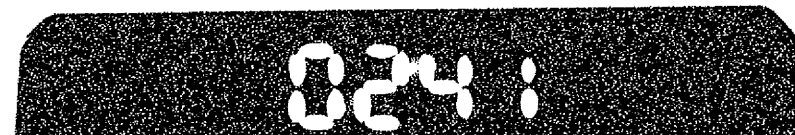
特設熔鑄爐三月下旬生産高旬報送付、件
敝社馬鞍山煉鐵廠特設熔鑄爐三月下旬生産高
旬報一部及送付候



日本製鐵株式會社

B5. 17. 7 100×1.000 捺原納

研-0686



秘

馬鞍山製鉄場 小製煉鋼昭和19年3月7旬分生産高

單位 部

會社及作業所名 日本製鐵株式會社

日	附	第一號	第二號	第三號	第四號	第五號	第六號	第七號	第八號	第九號	第十號	合計	計	生産側況
21		-	-	20510	17220							37730		一 二 沖 修 理 中
22		-	-	13190	14280							27470		
23		-	-	12320	16270							28590		
24		-	-	19740	13770							33510		
25		-	-	14210	10500							24710		
26		-	-	12635	11060							23695		
27		-	-	15360	8390							23750		
28		-	-	14140	10705							24845		
29		-	-	14280	10460							24740		
30		-	-	17000	10000							27000		
31		-	-	1295	10775							12070		
旬	計	-	-	161680	133490							295170		
集	場	-	-	14698	12130							26828		
月	計	-	20190	290065	490660							1000915		
月	日	-	3765	15808	15827							32287		

研-0686

0242

為建設局小型班

作第七四號

昭和十九年五月二日

日本製鐵株式會社

大東亞省
支那事務局 申中



馬鞍山製鐵場特設熔鑄爐三月分生產高確報送付件
辦社馬鞍山製鐵場特設熔鑄爐三月分生產高確報一部及
送付候也

日本製鐵株式會社

B6 18.3. 10,000 (東京 4531)

研-0686

0243



馬鞍山製鉄場小型熔鑪昭和19年3月分爐別生産高確報

單位 噸

會社名及作業所名 日本製鐵株式會社

日附	爐號	第一號	第二號	第三號	第四號	第五號	第六號	第七號	第八號	第九號	第十號	合計	生産概況
1	-	-	7.980	17.990	18.010							43.980	
2	-	-	5.150	15.190	14.950							35.290	
3	-	-	5.310	18.190	15.160							38.660	
4	-	-	1.750	16.070	15.860							33.680	
5	-	-	0	15.280	17.250							32.530	
6	-	-	-	17.320	14.210							31.530	
7	-	-	-	16.200	12.030							28.230	
8	-	-	-	15.960	14.170							30.130	
9	-	-	-	15.470	17.360							32.830	
10	-	-	-	15.890	16.870							32.760	
11	-	-	-	20.090	20.110							40.200	
12	-	-	-	15.050	20.900							35.950	
13	-	-	-	15.330	22.370							37.700	
14	-	-	-	17.320	21.070							38.390	
15	-	-	-	18.700	23.490							42.190	
16	-	-	-	18.165	20.340							38.505	
17	-	-	-	21.660	17.290							38.950	
18	-	-	-	18.585	20.580							39.165	
19	-	-	-	21.280	21.090							42.370	
20	-	-	-	19.040	18.445							37.485	
21	-	-	-	20.510	17.220							37.730	
22	-	-	-	13.190	14.280							27.470	
23	-	-	-	12.320	16.270							28.590	
24	-	-	-	19.740	13.770							33.510	
25	-	-	-	14.210	10.500							24.710	
26	-	-	-	12.675	11.060							23.735	
27	-	-	-	15.360	8.790							24.150	
28	-	-	-	14.140	10.715							24.855	
29	-	-	-	14.280	10.460							24.740	
30	-	-	-	12.305	9.765							22.070	
31	-	-	-	13.425	9.670							23.095	
合計	-	-	20.190	510.895	489.585							1020.670	
一日平均	-	-	4.038	16.478	15.793							32.923	

一 淨
二 淨
三月六日
吹止
修理
着手

研-0686

0244

張大産極秘第 四二二 號

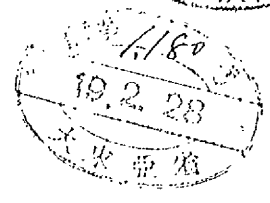
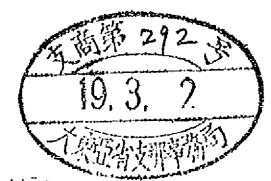
昭和十九年二月十四日



在張家口大日本帝國大使館事務所長
特命全權公使 岩崎 民

大東亞大臣 青木 一 坊 殿

首題ニ關スル 蒙疆小型熔鑄爐出銑狀況ノ件
壹月末日現在調別紙ノ如ク報告ス



張家口大日本帝國大使館事務所

研-0686

0245

月分出鉄月報 (單位噸) 【荒産鉄ヲ含ム】

事業箇所	種	前月繰越量	当月出鉄量	当月出荷数量		翌月へノ繰越数量	備考
				数量	送付先		
瀋陽鐵廠	20 種	174.555		85	北京	89.555	種不良ノタメ 1月3日依止
	第一種	995.799		70	青島	910.799	
"	二	175.268		241	青島	194.268	1月5日
	三	705.021		48	青島	398.021	
"	三	197.889		242	青島	62.889	12月25日
	四	528.820		25	青島	299.820	
"	四	79.273		25	青島	54.273	12月10日
	五	478.454		190	青島	358.454	
"	五	46.557				46.557	12月22日
	六	198.957				198.957	
"	六	48.746				48.746	1月5日
	七	188.881				188.881	
"	七	79.527				79.527	12月18日
	八	257.572				257.572	
"	八	102.957				54.788	1月6日
	九	45.971				48.579	
"	九	76.881				79.958	"
	十	45.971				89.689	
"	十	70.052				144.716	"
	計	129.915	10.587			669.889	
"	計	877.884	16.498	1225		2.862.849	
	計	859.098	21.751	808			

事業箇所	種	前月繰越量	当月出鉄量	当月出荷数量		翌月へノ繰越数量	備考
				数量	送付先		
瀋陽鐵廠	20 種	198.869	15.989	210.290	塘沽	125.290	"
	第一種	1.288.020	257.559	79.000	唐山	1.215.860	
"	二	7.209	15.209			22.499	"
	計	70.880	259.090			329.429	
"	計	115.599	31.109	269.210		146.699	"
	計	1.808.859	507.659	269.210		1.585.789	

註

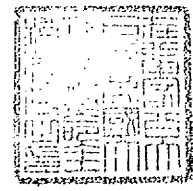
龍煙鐵廠分八五種(北京)亦多鐵工所(一四〇種)大津中山製鐵所(計二三五種)屑鉄ヲ補修材料トシテ出荷セルモ、尙對日供給鉄ハ舊初海送ノ決定ヲ以テ五八種ノ三〇種ヲ塘沽へ輸送セル所益山ニ於ケル日滿支輸送會議ノ結果之ヲ陸上輸送ニ轉換セルタメ、塘沽(唐山)向出荷ス

大東亞大臣
19.4.1
大東亞大臣

大東亞大臣 青木一男 殿

張大産極秘第七四九號
昭和十九年三月十九日

在張家口大日本帝國大使館事務所長
岩崎民男



蒙疆小型熔鑄廠出錠狀況ノ件
關スル貳月分別紙通報ス

新第912
19.4.1
張家口

在張家口大日本帝國大使館

研-0686

0247

貳月分出錠月報 (單位証) 荒廃統計書

專業箇所	煙 稱	前月繰越量	當月出錠量	當 月 出 量		封 日	空月へノ繰越數量	備 考
				數	量			
製煙機	20 煙 帶	89,555	—	280,055	—	—	89,555	
"	第一號	910,790	—	214,542	—	—	630,735	
"	"二	104,268	—	164,641	—	—	178,479	
"	"三	398,021	—	—	—	—	62,839	
"	"四	62,889	—	260,141	—	—	74,679	
"	"五	239,320	—	147,040	—	—	54,273	停止修理中ノ應2月29日完成入
"	"六	54,273	9,353	—	—	—	93,313	
"	"七	48,557	29,213	—	—	—	76,130	
"	"八	198,957	—	134,635	—	—	48,746	
"	"九	48,746	—	177,845	—	—	48,746	
"	"十	183,381	—	52,079	—	—	79,627	
"	"十一	79,627	—	31,883	—	—	79,627	
"	"十二	54,706	—	48,639	—	—	54,706	
"	計	106,785	—	48,639	—	—	48,570	
"	計	48,370	—	—	—	—	80,639	
"	計	79,953	—	—	—	—	96,077	
"	計	144,716	—	—	—	—	678,683	
"	計	669,330	9,853	1,511,000	—	—	1,381,062	
"	計	2,862,849	29,213	—	—	—	—	

貳月分出錠月報 (單位証)

荒廃統計書

專業箇所	煙 帶	前月繰越量	當月出錠量	當 月 出 量		封 日	空月へノ繰越數量	備 考
				數	量			
製煙機	20 煙 帶	1,242,200	18,400	479,000	—	—	142,600	
"	第一號	1,218,360	237,670	(100,000)	—	—	974,030	
"	"二	22,400	18,020	100,000	—	—	40,420	
"	計	320,420	222,700	(100,000)	—	—	443,120	
"	計	146,600	36,420	579,000	—	—	183,020	
"	計	1,535,780	460,370	—	—	—	1,417,150	

10.4.10
大東亞省

張大産極秘第八五六號

昭和十九年三月二十七日

岩田

在張家口大日本帝國大使館特命全權公使 岩崎良男

大東亞大臣青木一男殿

小型熔鉱建設進捗状況、件

首題ニ関スル資料、半月分報告書別紙送付ス

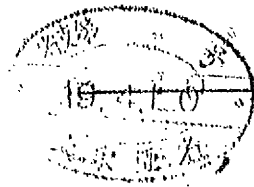
19.4.11
大東亞省

(張家口原野稿)

興亜院蒙疆連絡部

研-0686

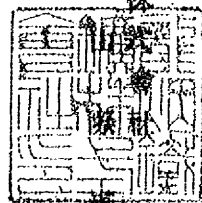
0249



龍文三八涉一第二三二號

昭和十九年三月二十八日

龍畑鐵礦株式
理事長



梅壽一



大東逕大臣 青木一男 閣下

小型熔鑪爐建設進捗狀況報告書提出ノ件

拜啓 益々御清祥之段奉慶賀候

陳者首題ノ件ニ關スル三月一日ヨリ三月十五日迄ノ狀況報告書別紙
通り及報告候

敬 具

研-0686

0250

成紀七三九年三月十五日現在工事進捗状況報告

工 事 名	三月十五日迄完成程度	残工事数	備 考
土木工事			
第一期残工事及追加工事			
クラツシヤ一据付設備工事		一〇%	
第二期工事			
高爐基礎築造工事	一〇%	九〇%	一基 二基ニ付 五〇%トス
捲揚機基礎築造工事		二基	
捲揚塔基礎築造工事		二基	
捲揚機軀体コンクリート工事	二基	一〇基	
除塵機基礎築造工事		二基	

煙突軀体コンクリート工事	六五%		防寒設備不要トナリタルカ メ工事取止メ
煙突軀体切替設備工事	並二基		
内部耐火煉瓦積工事	一〇〇%		
煙道基礎築造工事	九五%		
煉瓦積工事	一〇〇%		
敷地整地工事	一〇%		
舗装工事	三〇%		
荷卸場擁壁築造工事	四〇%		
野焼窯敷地	一〇%		
野焼窯築造工事	二〇%		
構内運搬設備工事	三〇%		

研-0686

025 :

送風機基礎築造工事		100%	
水道工事		100%	
満洲井戸第三號築造工事	1%	1%	
第四號		8%	
第五號		100%	
第六號	5%	70%	
水源調査ボーリング工事	5%	10%	全長一三〇米深二〇米 井戸六ヶ所ヲ意味ス
給水鑛鐵管敷設工事			
昭和十八年度既 ^定 計 ^画 ニヨルモノ	10%	0	敷設延長一七四三七米完了
追加計 ^画 ニヨルモノ	5%	95%	追加敷設延長四三八三米 ニ對シニ一三三米完了
電氣設備工事			

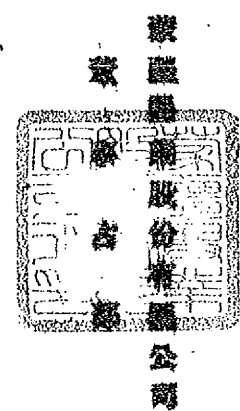
受電所電氣設備工事	0	10%	
野燒場變換機動力配線設備工事	0	10%	
第二期高爐關係			
高爐關係配電幹線新設工事	15%	35%	
送風機配電氣設備工事		100%	
捲揚機電氣設備新設工事		100%	

研-0686

0252

小瀬鐵道建設進捗状況報告書（三月十五日）
種別及簿数 二十冊 五卷

昭和十年三月十五日



大塚正太郎 青木一男 閣下

三月十五日小瀬鐵道建設進捗状況報告書ノ通り及報告書

研-0686

0253

一、聯合關係

第一號高爐ハ製作加工中ノ熱風爐ニ基テ除キ他ハ全部組立ヲ完了セルタメ、
 第二號高爐製作ヲ急ギツ、アリ。又第五號高爐組立工事モ順調ナリ。

二、煉鐵關係

- 一、第一號高爐完竣昭和十八年十月十七日ヨリ操業開始
- 二、第二號高爐完竣昭和十八年十二月二十二日ヨリ操業開始
- 三、第三號高爐完竣昭和十九年一月二日原料供給不足ノタメ未操業
- 四、第四號高爐組立加工中高爐完成、熱風爐一基掘付完了煉瓦積施工済、
 他二基ハ製作加工中、除塵器及斜塔取付完了捲上機、送風機掘付完了
 送風管、瓦斯管取付準備中
- 五、第五號高爐製作加工中、高爐爐底マンテル、朝顔マンテル、
 爐蓋マンテル、シヤフトマンテル組立完了、煉瓦積施工中、熱風管
 取付完了、除塵器、斜塔及冷風管瓦斯管製作完了捲上機、送風機掘付
 完了、熱風爐ハ資材ナキタメ製作不能
- 六、高爐用煉瓦積機架第一、二、三號完成（一八年七月三〇日）
- 七、第一、二、三號高爐附屬熱風爐用廢瓦斯爐道工事完了（一八年一〇月一五日）

一、高炉水權取付完了（一八年九月一五日）保温工事施行済

一、第一、二、三號高爐用給水配管及排水暗渠工事完了（一八年十月一五日）

一、發電機工事全完了（一八年一〇月一七日）

一、水權給送水車マンテル掘付完了（一八年一〇月一五日）

一、高炉水權用揚水車マンテル掘付完了（一八年一〇月一五日）

三、原料關係

一、鐵礦石、石灰石、焦炭、炭灰ハ其ノ後左記ノ如ク入荷ヲ見タリ
（三月一日至五月一五日）

出荷先 摘要

品名	数量	出荷先	摘要
鐵礦石	九三三噸	畑筒山	
石灰石	三三〇九噸	石揚子	大青山炭
焦炭	五三三六噸	口	大岡炭
炭灰	八一八四噸	平	開議炭
鐵礦石	六三九〇噸	平	旺
石灰石	二六四噸	石揚子	大青山
焦炭	一一三噸	龍	嶺
炭灰	三二六噸	龍	嶺

「ハイハイ」式炭酸水機二十箇（一九二一年一月末日）完成操業中
 「飲料原料供給機」等スイッチタレター（自社製）一臺搬付完了（一九二一年三月末日）
 「飲料原料供給機」一臺搬付完了（一九二一年三月末日）
 「飲料原料供給機」一臺搬付完了（一九二一年三月末日）

「現在完成生産」使用中ノ飲料機（土法式）一九七本、洗炭水槽三五箇
 「ハイハイ」式炭酸水機一臺搬付完了（一九二一年三月末日）

「工場設備」

「第一高爐原料計量室完了」（一九二一年一月三十一日）
 「第二高爐原料計量室完了」（一九二一年一月三十一日）
 「第三高爐原料計量室完了」（一九二一年一月三十一日）
 「第一高爐原料計量室完了」（一九二一年一月三十一日）
 「第二高爐原料計量室完了」（一九二一年一月三十一日）
 「第三高爐原料計量室完了」（一九二一年一月三十一日）

「工場設備關係」

「第一高爐原料計量室完了」（一九二一年一月三十一日）
 「第二高爐原料計量室完了」（一九二一年一月三十一日）
 「第三高爐原料計量室完了」（一九二一年一月三十一日）
 「第一高爐原料計量室完了」（一九二一年一月三十一日）
 「第二高爐原料計量室完了」（一九二一年一月三十一日）
 「第三高爐原料計量室完了」（一九二一年一月三十一日）
 「第一高爐原料計量室完了」（一九二一年一月三十一日）
 「第二高爐原料計量室完了」（一九二一年一月三十一日）
 「第三高爐原料計量室完了」（一九二一年一月三十一日）
 「第一高爐原料計量室完了」（一九二一年一月三十一日）
 「第二高爐原料計量室完了」（一九二一年一月三十一日）
 「第三高爐原料計量室完了」（一九二一年一月三十一日）

工務局工務課土木部橋水防止防壁小屋二棟共完了 (二八年二月三日)

六、橋脚修築
 一、水田橋完了 (二八年二月五日)
 二、水田橋(銀橋修築)完了 (二八年八月五日)
 三、野水橋完了 (二八年八月五日)
 四、野水橋(銀橋修築)完了 (二八年八月五日)
 五、野水橋(銀橋修築)完了 (二八年八月五日)

七、橋脚修築
 一、橋脚修築完了 (二八年二月五日)
 二、橋脚修築完了 (二八年二月五日)
 三、橋脚修築完了 (二八年二月五日)
 四、橋脚修築完了 (二八年二月五日)
 五、橋脚修築完了 (二八年二月五日)
 六、橋脚修築完了 (二八年二月五日)
 七、橋脚修築完了 (二八年二月五日)
 八、橋脚修築完了 (二八年二月五日)
 九、橋脚修築完了 (二八年二月五日)
 十、橋脚修築完了 (二八年二月五日)

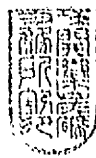
品名	仕	入荷数量	累計	出荷先
イ、消石灰		ナシ	四五〇噸	新保安
ロ、耐火煉瓦	並型	ナシ	六七〇噸	古平
		ナシ	九三噸	唐山
		四八噸	一一三噸	開平
ハ、耐火煉瓦	高煙囪風爐用	五三噸	三二五噸	滄口
		ナシ	一一九噸	開平
		ナシ	一一〇噸	陽泉
		ナシ	三〇八本	北京
		ナシ	一三八六噸	海州
		ナシ	八五六噸七	泉州
		ナシ	四〇〇噸	唐山
		ナシ	五六噸	滄口

本局管内材料関係、内地手當費材、前五月一日至三月十五日
 一、煤ノ後入荷ヲ見タルモノ
 二、灰化副産ノモノ

二八八噸 東京

研-0686

0256



軍管開採東一九第(四)四號

昭和十九年四月四日

軍管理開採礦務總局東京事務所長 大平 進

大東 軍省
商 工 課 長 殿

商第 422 号
19.4.5
大東軍省支那事務局

三月甲旬出銑旬報送附ノ件
謹啓 時下益々御清祥之段奉賀候
陳者弊製鐵所三月中旬出銑旬報別紙ノ通り御報告申上候間御高覽
賜度候

軍管開採礦務東京事務所

研-0686

0257

補給(丙)No20
 40部内第4號
 關東鐵道總局鐵局

昭和19年10月10日出版

關東鐵道總局 19.10.10

月	日	第一	第二	第三	第四	第五	第六	第七	第八	第九	第十	第十一	第十二	第十三	第十四	第十五	第十六	合計	備考	
3月	11	6,035	13,235	2,230	16,180	18,290				2,325		8,740	8,145	7,175	8,225			99,739	第十九、十六、高野、 第六、八、十、浦、 管、理、中、	
	12	8,665	1,945	16,215	17,185	18,620						6,970	12,100	6,810	12,875	4,560	3,295	112,923		
	13	7,505	9,170	6,525	7,520	13,230						7,695	6,475	8,725	9,110	8,210	2,550	90,540		
	14	4,925	8,630	8,980	12,455	12,455						6,945	8,280	8,170	8,225	8,725	3,440	89,705		
	15	7,880	6,850	1,200	14,580	13,530						8,225	6,305	10,430	8,770	8,090	6,265	97,665		
	16	5,970	5,620	9,925	8,390	10,265						8,025	6,530	8,035	9,155	7,775	8,965	90,764		
	17	6,655	11,100	12,565	10,940	8,325						11,435	4,805	7,675	11,305	6,860	6,200	97,855		
	18	6,005	12,790	12,495	10,175	10,820						8,335	8,180	7,165	8,995	8,780	4,470	97,466		
	19	8,200	12,635	14,750	10,375	13,120						12,345	14,445	12,980	10,480	6,340	7,160	105,890		
	20	7,170	13,070	9,280	10,720	8,540						9,615	8,145	6,550	8,520	6,860	6,085	90,945		
合計		65,725	105,495	115,305	138,100	151,630				2,325		86,900	119,780	81,190	119,225	102,200	145,460	963,063		

研-0686

0258



軍管開濶東一九第四〇七號

昭和十九年四月十四日

軍管理開濶礦務總局東京事務所長 大平 進

大東 昭省
商工課長 殿

操業成績ニ關スル件

謹啓 時下益々御清祥之段奉賀候
陳者弊製鐵所操業成績ニ關シ別紙ノ如ク三月下旬々報現地ヨリ
送附有之候間御報告申上候
尙第十七高爐ハ四月三日、第十八高爐ハ四月二日夫々火入セル旨
ノ電報接受致候間併而御連絡申上候

467
19.4.18



敬具

軍管開濶礦炭監督官室東京事務所

研-0686

0259

標記 NO. 29
40 標記
開業礦務總局鐵局

昭和19年3月下旬出報表

用済煤鉄局 19.4.1

日	第一	第二	第三	第四	第五	第六	第七	第八	第九	第十	第十一	第十二	第十三	第十四	第十五	第十六	合計	備	
3月 21	5,245	14,645	10,310	8,675	11,900						8,220	2,700	6,765	5,900	5,930	5,940	8,970	第六、九、十、高炉修理中 第七、八、高炉二千台再入 第十一、高炉一日 第十二、高炉二千台 第十三、高炉五千台	
22	5,810	13,260	8,297	12,505	10,311						9,000	2,700	7,205	6,760	7,350	5,140	8,447.9		
23	7,675	15,612	12,035	8,735	11,465						6,900	2,300	6,005	8,316	6,065	4,005	8,017.7		
24	5,973	17,560	14,060	12,405	9,760						7,015		8,055	7,435	10,090	6,600	9,673.3		
25	8,220	12,530	12,725	10,250	8,125						8,221		8,320	7,270	7,170	5,241	9,049.2		
26	8,220	11,895	15,510	16,215	8,170						8,210		7,660	2,000	6,150	4,520	9,616.5		
27	9,135	11,655	7,614	10,530	7,845	2,892					9,005		7,745	9,495	8,495	6,308	9,259.9		
28	9,293	11,957	13,053	11,470	13,390	4,925					7,005		6,475	4,440	4,870	4,800	9,501.0		
29	10,040	12,401	10,205	8,730	5,870	7,465					7,510		4,670	5,650	6,275	4,940	8,810.1		
30	14,870	12,140	2,110	3,970	2,790	2,030					7,075		7,955	6,310	8,750	5,580	8,758.0		
31	10,280	11,645	7,930	4,267	8,300	5,940					8,295		7,195	6,430	5,475	5,325	8,758.2		
合計	97,061	139,300	114,645	111,404	96,936	28,812					77,246	7,800	77,150	75,220	76,610	86,730	971,722		

研-0686

0260



軍管開辦東一九第四〇一號

昭和十九年四月二日

軍管開辦機務總局東京事務所長 大平 進



大 東 重 省

商 工 課 長 殿

二月下旬旬報送附ノ件

謹啓 時下益々御清祥之段奉賀候

陳者弊製鐵所二月下旬旬報遅延致候得共本日現地ヨリ送附有之
候間御報告申上候



敬 具

軍管開辦炭礦監督官東京事務所

研-0686



日	時	分	秒	分	秒	分	秒	分	秒	分	秒	分	秒	分	秒	分	秒	分	秒
1	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
2	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
3	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
4	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
5	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
6	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
7	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
8	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
9	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
10	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
11	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
12	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
13	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
14	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
15	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
16	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
17	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
18	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
19	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
20	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
21	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
22	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
23	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
24	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
25	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
26	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
27	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
28	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
29	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
30	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
31	12	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00

研究(内)1020
 42 研究(内) (表)

12 2 2
 12 2 2

研-0686

0262

軍管開鑿東一八第四〇三四八號

昭和十九年三月三日

軍管開鑿總務總局東京事務所長 大平 進

大東 忠省

商 工 課 長

第 317 号
19.3.7
支那支那支那



二月中旬出銚旬報送附ノ件

謹啓 時下益々御清祥之段奉賀候

陳者弊所小型熔鑄爐二月中旬出銚旬報別紙ノ如ク通知有之候間御報
告申上候

敬 具

軍管開鑿東京事務所

研-0686

0263

檢査(丙)No 23

第9号 女 號

開業製鐵所

(單位)

昭和9年2月中旬分出帳

昭和9年2月22日

第一	第二	第三	第四	第五	第六	第七	第八	第九	第十	第十一	第十二	合計
11	7,550	5,311		5,655	2,305			6,710	5,810	10,360	4,325	47,926
12	10,135	6,900		8,795	3,400			6,105	5,370	10,223	4,590	55,108
13	8,510	6,836		8,125	2,845			8,745	4,685	8,070	6,215	53,831
14	9,290	6,030		7,370	2,920			9,670	7,620	7,875	7,725	58,506
15	6,130	7,265		5,825	2,385			5,915	5,555	6,090	6,485	45,610
16	6,593	7,080		8,535				6,770	7,025	6,315	4,720	49,058
17	8,825	4,530		6,825				4,250	4,615	8,535	6,690	44,210
18	9,055	3,659		6,911				4,270	6,725	7,125	7,160	38,780
19	7,310	6,740		8,255				6,290	6,370	5,775	5,775	40,210
20	10,215	8,635		8,305				9,801	11,065	9,575	9,575	58,681
合計	83,603	84,456		72,551	13,815			48,165	60,791	81,618	62,350	499,095

研-0686

0264

④

軍管開濶東一八第四〇三二八號

昭和十九年二月三日

軍管開濶炭備東京事務所長 大平 進



大東亞省
商工課長 殿

第八高爐吹下シノ件

謹啓 時下益々御清祥之段奉賀候
陳者今般弊製鐵所第八高爐吹降ニ歸シ左記ノ如ク連絡有之候間
御報告申上候

記

第八高爐「爐底冷却」出銑口、出滓口閉塞セル爲一月三十日吹降
シタリ

敬具

軍管開濶炭備東京事務所



軍管開濶東一八第四〇三二七號

昭和十九年二月三日

軍管開濶炭備東京事務所長 大平 進



大東亞省
商工課長 殿

一月中旬出銑旬報送附ノ件

謹啓 時下益々御清祥之段奉賀候
陳者弊製鐵所操業成績ニ關シ一月中旬出銑旬報別紙ノ通り連絡
有之候間御報告申上候

敬具

軍管開濶炭備東京事務所

研-0686

0265

鐵道 No. 17
29 第 14 號
開 瀨 製 鐵 所

19 年 1 月 中 旬 分 出 産 報 告

(19 4.25)
開 瀨 製 鐵 所

日 期	第 一	第 二	第 三	第 四	第 五	第 六	第 七	第 八	第 九	第 十	第 十 一	第 十 二	合 計	備 考
11			6,860		6,345	10,510	2,645	7,725	7,945	8,570			50,400	
12			7,015		7,980	11,095	吹 下	7,400	9,015	9,135			52,441	
13			7,840		3,315	9,605		9,970	14,435	13,460			63,638	
14			10,543		8,630	12,173		12,105	11,525	10,800			65,578	
15			6,560		13,715	13,367		12,655	16,515	15,320			65,132	
16			14,160		9,395	12,475		22,365	17,405	17,815	火 入	火 入	84,121	
17			8,885		15,135	14,485		7,310	7,297	10,405	1,715	1,375	66,607	
18			10,760		13,700	10,495		12,340	11,531	15,273	5,055	5,163	84,822	
19			10,173		10,115	10,125		21,865	8,200	11,050	7,465	5,255	73,952	
20			11,855		9,665	8,795		12,220	12,390	14,260	6,540	5,009	79,634	
前 計			96,037		103,495	118,125	2,645	108,455	115,162	134,091	20,775	16,357	706,362	
累 計	547,675	543,473	943,747	494,319	833,520	624,585	171,330	322,395	143,302	146,011	20,775	16,357	4668,388	

一 第 十 一 第 十 二 箇 月 十 六 日 火 入 せ り
二 第 七 箇 月 八 日 火 入 せ り
三 第 十 二 箇 月 十 二 日 吹 止 せ り

研-0686

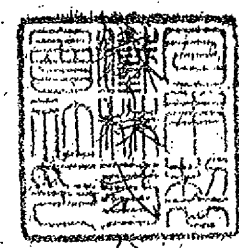
0265

係

作之漢文全錄

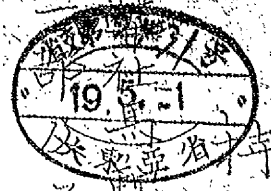
昭和十九年四月二十六日

日本製



會社

大東亞省
支那事務局 法中



持設熔鋁炉生産高旬報送付八件
送付候也
山製鐵場持設熔鋁炉 月旬生産高



研-0686

0267

利

馬鞍山製鉄場 小製煉鋼爐昭和 19 年 4 月 4 旬分生産高

單位 噸

會社及作業所名 日本製鐵株式會社

日	附	第一週	第二週	第三週	第四週	第五週	第六週	第七週	第八週	第九週	第十週	合計	生産状況
1		17,110		-	6,650	2,450						26,210	二三四
2		13,890		-	6,920	1,120						22,930	沙炸炸
3		18,620		-	22,400	2,900						23,770	
4		11,630		-	15,000	5,210						18,500	十日修理
5		9,275		-	19,000	5,300						14,475	十日修理
6		8,510		-	18,500	7,630						18,050	十日修理
7		9,170	12,460	-	1,020	9,485						22,135	十日修理
8		8,420	9,620	-	-	6,010						24,050	十日修理
9		9,720	12,180	-	-	5,770						27,670	十日修理
20		12,000	15,000	-	-	6,000						33,000	十日修理
旬	計	116,415	49,260	-	20,480	52,635						238,250	十日修理
月	計	11,641	12,915	-	2,925	5,209						22,825	十日修理
月	計	126,235	49,260	15,780	10,550	55,685						255,550	十日修理
月	計	11,487	12,915	5,260	6,029	3,742						19,979	十日修理

研-0686

0268

作々茂七三三號

昭和十九年五月四日

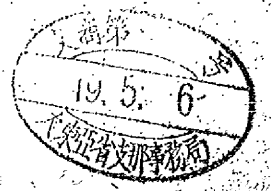
日本製

大東亜省

支那事務局 申



會社



持設熔鋁炉生産高旬報送付ノ件

弊社馬鞍山製鐵場持設熔鋁炉四月下旬生産高
一部及送付候也

研-0686

0289



馬鞍山製鉄場 小型燃焼炉昭和 19 年 4 月 7 旬分生産高

單位 磅

會社及作業所名 日本製鐵株式會社

日附	第一期	第二期	第三期	第四期	第五期	第六期	第七期	第八期	第九期	第十期	合計計	生産概況
1	11720	17750	-	-	8080	-	-	-	-	-	37550	三六
2	16820	16650	-	-	8850	-	-	-	-	-	42320	四
3	16020	17070	-	-	7910	-	-	-	-	-	40950	五
4	9360	11510	-	-	7020	-	-	-	-	-	27900	修理
5	7950	13620	-	-	9920	-	-	-	-	-	31500	三六
6	8640	12280	-	-	7610	-	-	-	-	-	28530	四
7	10150	14900	-	-	8710	-	-	-	-	-	33760	五
8	8750	12750	-	-	7720	6120	-	-	-	-	34940	六
9	10110	2100	-	-	1070	620	-	-	-	-	13900	修理
10	9520	13680	-	-	12110	8260	-	-	-	-	43570	三六
旬	計	109050	137850	-	-	79020	15000	-	-	-	334920	
月	計	10905	13785	-	-	7902	5000	-	-	-	33492	
月	計	235745	181110	15780	108530	134705	15000	-	-	-	690470	
月	平均	11207	12926	5260	6029	5388	5000	-	-	-	29015	

研-0686





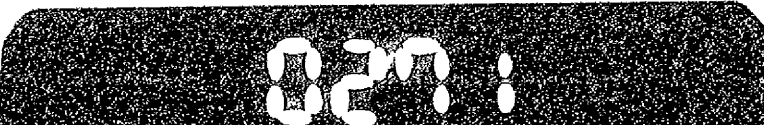
馬鞍山製鉄場 小製煉鋼昭和 19 年 12 月 上旬分生産高

單位：噸

會社及作業所名 日本製鐵株式會社

日附	第一週	第二週	第三週	第四週	第五週	第六週	第七週	第八週	第九週	第十週	合計計	生産概況
1	-	-	10,670	7,700	-	-	-	-	-	-	18,370	一 二 三 五 件 件 件 件
2	-	-	4,320	7,700	-	-	-	-	-	-	12,020	
3	-	-	790	5,310	-	-	-	-	-	-	6,100	九 休 四 五 日 日 日 日 火 風 日 火 入 中 修 入 心 理 止 心 商 作 業 始
4	-	-	0	10,420	-	-	-	-	-	-	10,420	
5	-	-	-	10,040	-	-	-	-	-	-	10,040	
6	-	-	-	9,640	1,780	-	-	-	-	-	11,420	
7	-	-	-	8,150	1,810	-	-	-	-	-	9,960	
8	-	-	-	9,000	0	-	-	-	-	-	9,000	
9	-	-	-	9,170	0	-	-	-	-	-	9,170	
10	9,880	-	-	10,920	0	-	-	-	-	-	20,800	
旬計	9,880	-	15,780	88,250	2,590	-	-	-	-	-	117,320	
月計	-	-	5,260	8,805	718	-	-	-	-	-	14,783	
月一 日始												
月一 日終												

研-0686



318

張大産極秘第六〇九號

昭和十九年三月廿日

大東亜火臣青木一男殿

小型熔鋸建設進捗状況件

首題ニ関スル二月上旬分報告書別紙送付ス

19.3.20

(張大産極秘)

研-0686

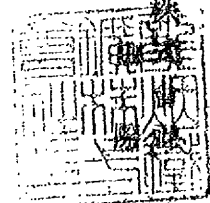
0272



龍文三八涉一第 一九二號
昭和十九年三月二日

大東亞大臣 青木 一男 閣下

龍烟鐵礦株式會社
理事 長



滿壽一



小型熔鑪建設進捗狀況報告書提出ノ件
(三月上旬期分)

拜啓 益々御清祥之段奉慶賀候

陳者首題ノ件ニ關スル二月一日ヨリ二月十五日迄ノ狀況報告書別紙
ノ通り及提出候

敬具

龍烟鐵礦株式會社

(16, 2, 500册 友利納)

B775

研-0686

0273

成紀七三九年二月十五日現在工事進捗状況報告

工 事 名	二月一日 至 二十五日 完成 程度	残工事数	備 考
一、土木工事			
第一期残工事及追加工事			
クランヤイ据付其他設備工事	一〇%	一〇%	
熱風爐周圍防風設備工事 （熱風爐周圍防風設備工事ハ中止セリ クランヤイ据付其他設備工事ハ完成セリ 第二期工事）	四〇%	〇	
高爐基礎築造工事		二基	
同 防塞設備工事	一〇%	二〇%	
熱風爐基礎築造工事	二基	四基	變更ニ依リ一基増設セリ
捲揚機基礎築造工事		二基	
捲揚機軀體混凝土工事		二基	
捲揚塔基礎築造工事		二基	

除塵機基礎築造工事	二基		
煙突軀體コンクリート築造工事	六五%		
同防塞設備工事	五二%		
同軀體内部耐火煉瓦積工事	一〇〇%		
煙道基礎築造工事	九五%		
同軀體煉瓦積工事	一〇〇%		
敷地整地工事	一〇%		
同舗装工事	三〇%		
荷卸場擁壁築造工事	四〇%		
野焼窯敷地整地工事	一〇%		
同 築造工事	二〇%		
構内運搬設備工事	三〇%		
二、水道工事			
滿洲井戸第三號築造工事	三%		

研-0686

0274

満洲井戸第四號築造工事			八%		
" 第五號 "			一〇〇%		
" 第六號 "			八〇%		
水源調査ボーリング工事			二〇%		全長一、二〇〇米 井戸六〇ヶ所 三、七米ニ開シ
給水鐵管敷設工事			二二%		敷設延長一七、四三三米 一三、五六〇米了
三、電氣工事					
受電所電氣設備工事			一五%		
給水關係配電幹線新設工事			五%		
野地機粉砕機動力配線設備工事			一〇%		

研-0686

0275

小型熔鑄爐建設進捗状況報告書(三月十五日)
一 爐容及基數 二十座 五基

昭和十九年三月十五日

蒙疆興業股份有限公司
董事 菅野 憲



大東亜大臣 青木一男閣下

二月十五日小型熔鑄爐建設進捗状況左ノ通り及報告候也

研-0686

0276

八 職成工場跡の火槽排水防止用防壁小屋 多額共完了 (八・八・三三)

六 構築物其他

一 水線池完了 (八・八・三三)

一 迷水渠 (短型暗渠) 完了 (八・八・三三)

一 貯水槽完了 (八・八・三三)

一 敷地周囲土壁築工完了 (八・八・三三)

一 貯糞場整理完了 (八・八・三五)

七 ノール式炭燻関係

一 鐵筋コンクリート煙突完了 (八・八・三五)

一 タル槽基礎築り完了

一 燻床基礎築り完了 (八・八・三五)

八 建設資材関係 (現地手當資材) 自二月一日至二月十五日

一 共ニ後入荷ヲ見タルモノ

一 消石灰

一 耐火煉瓦 並型

一 耐火煉瓦 前型熱風炉用

二 銑 鐵

水 鑄 鐵 管

八 セメント

朝鮮セメント

豊産セメント

滋新セメント

九 建設資材関係 (内地手當資材) 自二月一日至二月十五日

一 共ニ後入荷ヲ見タルモノ

一 天津通関甲ノモノ

一 耐火煉瓦タルモノ

一 ワイヤロープノモノ

七、八、八、八 東京資材

一 卷東京

累計 出荷先

四五〇 魁 新保安

三〇〇 魁 平 旺

六七〇 魁 古 山

九三〇 魁 唐 山

一一三 魁 關 平

二一三 五 魁 滄 口

一五一 九 魁 關 嶺

一一〇 魁 陽 泉

二〇八 水 北 京

一三八 六 魁 一 海 州

八五 六 魁 七 口 泉

四〇 〇 魁 唐 山



19.5.31
大東亞

張大産極社穿一四四八號

昭和十九年五月二十日

在張家口日本帝國大使館事務所

特命全權公使 岩崎氏男

大東亞大臣青木一男殿

小型鑛炉建設進捗狀況ノ件

首題ニ関スル四月下半月分報告書別紙通及送附

第 649 号
19.5.31
大東亞

在張家口日本
帝國大使館事務所

研-0686

0280

龍文三九沙一第三八號

昭和十九年五月十五日

大東亞大臣 青木一男閣下
事務所經由 番號 第二二三號

大東亞大臣 青木一男閣下

龍烟鐵礦株式會社
理事 長 瀧澤 一

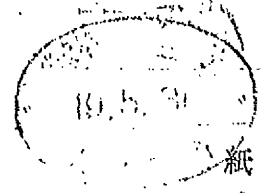
瀧澤 一

熔鑛爐建設進捗狀況報告書提出ノ件

拜啓 愈々御清秘之段奉賀候

陳者首題ノ件ニ關スル四月十五日ヨリ四月三十日迄ノ狀況報告書別紙ノ通り及提出候

敬具



5列5

研-0686



成紀七三九年四月三十日現在工事進捗状況報告

工 事 名	進捗程度		摘 要
	自四月十五日 至四月三十日	残工事程度	
土木工事			
一〇〇煙高爐基礎築造工事	一〇%	四〇%	
捲揚塔		一〇〇%	二基
捲揚機		一〇〇%	二基
除塵機		一〇〇%	二基
煙突軀體コンクリート工事	二四%	三〇%	
内部耐火煉瓦積工事		一〇〇%	
煙道基礎築造工事	五%	九〇%	
内部煉瓦積工事		一〇〇%	
荷卸場擁壁築造工事		一〇〇%	
ビーハイブ式骸炭築造工事	三%	九五%	
構内運搬設備工事	三%	二七%	但狹軌線

送風機基礎築造工事		一〇〇%	但機械据付基礎
水道設備工事		一〇〇%	
満洲井戸第五號築造工事		一〇〇%	
第六號	二%	五八%	
給水鐵鋼管敷設工事	三二%	〇	完了
三電氣設備工事		〇	
受電所電氣設備工事	一〇%	〇	完了
野燒窯粉砕機動力配線設備工事		一〇%	
第二期高爐關係			
高爐關係配電幹線新設工事		二五%	
送風機電氣設備工事		一〇〇%	
捲揚機電氣設備工事		一〇〇%	
四 建築關係			
第二期工事			
送風機機室		三〇%	

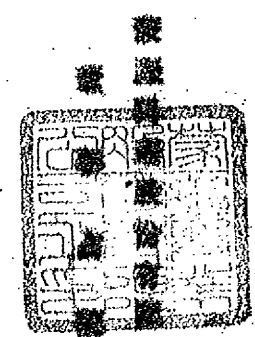
研-0686

0282

小冊子... 昭和二十一年...

昭和二十一年...

昭和二十一年...



本館... 昭和二十一年...

昭和二十一年...

研-0686

0283

「ハインツ」の製造機三十基、ヒッチコック「ハインツ」の製造機十基、増設工等、竣工、ヒッチコックの製造機三十基、

「ハインツ」の製造機三十基、竣工（昭和十九年二月末日）

「ヒッチコック」の製造機十基、竣工（昭和十九年二月末日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年二月末日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

製造機製造機

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「ヒッチコック」の製造機三十基、竣工（昭和十九年五月三十日）

「五門工事（昭和十八年十月二日）附屬トーチカ完了（昭和十八年二月三〇日）
大森砲台其他

「水堀溝完了（昭和十八年十月一日）

「給水線（坂道階段）完了（昭和十八年八月末日）

「野水溝完了（昭和十八年八月末日）

「敷地周圍土壁築工完了（昭和十八年八月末日）

「貯油庫築地完了（昭和十八年十月一日）

「トーチカ式機銃架關係

「機銃架シヤリト機銃架完了（昭和十八年二月二五日）

「トーチカ機銃架掘り完了、押出機銃架機銃架シヤリト打完了（昭和十八年五月末日）

「機銃架機銃架シヤリト打（三十基分）完了（昭和十八年十月二五日）

「機銃架シヤリト打工事及トーチカ機銃架加工及組立工事ハ引續中工事

「砲臺資材關係（現地手當資材）（昭和十八年四月末日）

「其ノ後入荷ヲ見タルモノ

「子、耐火煉瓦 四百七座 槍口

「砲臺資材關係（内地手當資材）（昭和十八年四月末日）

「其ノ後入荷ヲ見タルモノ

「ナ

研-0686

0286

2560
19.5.10
大東亞

張大産極秘第一一八二號
昭和十九年四月廿二日

大東亞大臣 青木一男 殿

蒙 小形熔鑛爐出銑狀況ノ件
關ニ關スル參月分別紙ノ通報告(進報)ス

在張家口大日本帝國大使館事務所長
特命全權公使 岩崎民男

商第457
19.5.11
大東亞

在張家口大日本帝國大使館

研-0686

0287

在俄家口大日本帝國大使館

參月分出統月報 (單位疋)									
畢業箇所	履 稱	前月繰越量	當月出統量	當 月		前 月	翌月へノ量	備 考	
				出 統	差 引				
煙 織 類	20種履 第一號	89,355 680,735	—	—	—	—	80,555 680,735		
"	二	104,268 178,479	7,128 48,379	—	—	—	111,396 155,458	三月廿五日再火入	
"	三	62,389 74,679	23,931 194,939	—	—	—	86,320 269,618	三月八日再火入	
"	四	54,273 93,813	37,538 196,613	—	—	—	91,811 289,226		
"	五	55,910 76,130	40,892 298,947	—	—	—	96,802 375,077		
"	六	48,746 48,746	—	—	—	—	48,746 48,746		
"	七	79,627 79,627	—	—	—	—	79,627 79,627		
"	八	54,706 54,706	—	—	—	—	54,706 54,706		
"	九	48,570 48,570	—	—	—	—	48,570 48,570		
"	十	80,639 96,077	—	—	—	—	80,639 96,077		
計		678,683 1381,062	109,489 739,478	—	—	—	788,172 2048,540		

在俄家口大日本帝國大使館

別 表									
出統訂正箇所報告書 (單位疋)									
昭和十九年四月三日									
出 統 月 日	履 稱	既 報 告 量	訂 正 量	差 引 増 減 量	合 計				
18.12. 8	第一號履	10,370	20,320	増9,950	増 10,770				
18.12.22	"	11,180	12,000	" , 820					
18.12.28	第二號履	4,100	6,100	" 2,000					
19. 2.14	"	10,800	1,090	減9,710					
19. 2.15	"	8,300	8,020	" 180	減 7,880				
19. 2.23	"	7,800	7,810	増 10					
合 計		52,450	55,340	" 2,890					

研-0686

0288

19.5.29
大東亞省



寫建設局小型班

作々第8四三號

昭和十九年五月二十五日

日本製鐵株式會社

大東亞省
支那事務局 由中



馬鞍山製鐵場特設熔鉍炉四月分生産高確報送付件
馬鞍山製鐵場特設熔鉍炉四月分生産高確報
一部及送付候

19.5.19
支那事務局

B5 18. x 10,000 (東京 4531)

研-0686

0290



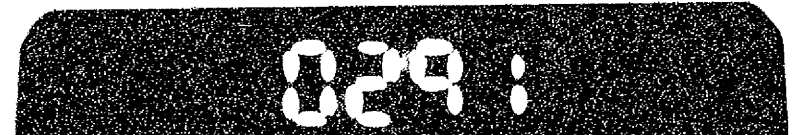
小型熔鑪昭和19年4月分爐別生產高確報

單位 瓦

會社名及作業所名 日本製鐵株式會社馬鞍山製鐵場

日期	第一號	第二號	第三號	第四號	第五號	第六號	第七號	第八號	第九號	第十號	合計	生產概況	
1	-	-	10.675	7.420	-	-	-	-	-	-	18.095	一 二 三 四 五 六 炒 炒 炒 炒 炒 炒	
2	-	-	4.320	7.700	-	-	-	-	-	-	12.020		
3	-	-	7.90	9.310	-	-	-	-	-	-	10.100		
4	-	-	-	10.420	-	-	-	-	-	-	10.420		
5	-	-	-	10.040	-	-	-	-	-	-	10.040	四 四 四 四 四 四 月 月 月 月 月 月	
6	-	-	-	9.740	1.780	-	-	-	-	-	11.120	四 四 四 四 四 四 月 月 月 月 月 月	
7	-	-	-	8.150	1.810	-	-	-	-	-	9.960	四 四 四 四 四 四 月 月 月 月 月 月	
8	-	-	-	8.360	0	-	-	-	-	-	8.360	四 四 四 四 四 四 月 月 月 月 月 月	
9	-	-	-	9.170	0	-	-	-	-	-	9.170	四 四 四 四 四 四 月 月 月 月 月 月	
10	9.880	-	-	1.0920	0	-	-	-	-	-	20.800	火 火 吹 吹 火 火 入 入 止 止 入 入	
11	16.110	-	-	6.650	2.450	-	-	-	-	-	25.210	雨 雨 雨 雨 雨 雨	
12	13.890	-	-	5.320	2.180	-	-	-	-	-	20.390	雨 雨 雨 雨 雨 雨	
13	18.630	-	-	2.240	2.900	-	-	-	-	-	23.770	雨 雨 雨 雨 雨 雨	
14	11.690	-	-	1.500	5.310	-	-	-	-	-	18.500	雨 雨 雨 雨 雨 雨	
15	7.270	-	-	1.900	5.300	-	-	-	-	-	14.470	雨 雨 雨 雨 雨 雨	
16	8.510	-	-	1.850	7.690	-	-	-	-	-	18.050	雨 雨 雨 雨 雨 雨	
17	9.170	12.460	-	1.020	9.480	-	-	-	-	-	32.130	雨 雨 雨 雨 雨 雨	
18	8.420	9.620	-	-	6.610	-	-	-	-	-	24.650	雨 雨 雨 雨 雨 雨	
19	9.720	12.180	-	-	5.770	-	-	-	-	-	27.670	雨 雨 雨 雨 雨 雨	
20	9.580	16.740	-	-	7.220	-	-	-	-	-	33.540	雨 雨 雨 雨 雨 雨	
21	11.720	17.750	-	-	8.080	-	-	-	-	-	37.550	雨 雨 雨 雨 雨 雨	
22	16.820	16.650	-	-	8.850	-	-	-	-	-	42.320	雨 雨 雨 雨 雨 雨	
23	16.030	17.070	-	-	7.910	-	-	-	-	-	40.950	雨 雨 雨 雨 雨 雨	
24	9.360	11.510	-	-	7.020	-	-	-	-	-	27.890	雨 雨 雨 雨 雨 雨	
25	7.950	13.620	-	-	7.920	-	-	-	-	-	31.500	雨 雨 雨 雨 雨 雨	
26	8.640	12.280	-	-	7.610	-	-	-	-	-	28.530	雨 雨 雨 雨 雨 雨	
27	10.150	14.900	-	-	8.710	-	-	-	-	-	33.760	雨 雨 雨 雨 雨 雨	
28	8.750	12.950	-	-	7.720	6.120	-	-	-	-	34.940	雨 雨 雨 雨 雨 雨	
29	10.110	12.100	-	-	10.070	9.620	-	-	-	-	41.900	雨 雨 雨 雨 雨 雨	
30	9.520	13.680	-	-	12.110	8.260	-	-	-	-	43.570	雨 雨 雨 雨 雨 雨	
31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	231.920	192.850	15.785	111.310	145.520	24.000	-	-	-	-	721.285		
一日平均	11.044	13.774	5.267	6.547	5.820	8.000	-	-	-	-	24.046		

研-0686



弥々漢八三三號

昭和十九年五月五日

日本製



會社



大东亚省
支那事務局 中

持設熔鋁炉生産高旬報送付ノ件

弊社馬鞍山製鐵場持設熔鋁炉五月中旬生産高
一部及送付候也

研-0686

0292

秘

小型機鋼爐昭和19年5月中旬分生産高

會社及作業所名 日本興業株式會社
馬鞍山製鉄場

日	單位	第一號	第二號	第三號	第四號	第五號	第六號	第七號	第八號	第九號	第十號	合計	計	生産概況
1	日	15780	12510			15950	17980					62220		三
2	日	14420	12520			17670	11720					56320		四
3	日	16680	10460			14800	11690					53620		修
4	日	14000	9860			11790	9240					44890		理
5	日	16910	12560			12560	11840					53870		中
6	日	15240	11740			15540	8470					50990		
7	日	14140	10110			12030	11090					48270		
8	日	15430	12450			13880	8890					50650		
9	日	16520	11160			13330	8120					49130		
20	日	14649	11090			12752	8000					47491		
旬	計	152769	114460			142302	107040					517571		
集	計	15376	11446			14230	10704					61757		
月	計	272469	243630			241882	25140					979121		
月	日	13223	12181			12094	10757					48956		

研-0686

0293

12

軍管開澤東一九第四〇二三號

昭和十九年四月二十八日

軍管理開澤礦務總局東京事務所長 大平進

大東亜省
商工課長 殿

四月上旬出銑旬報送付ノ件

謹啓 時下益々御清祥之段奉賀候
陳者弊製鐵所四月上旬出銑旬報加紙ノ通り御報告申上候間御査收
相成度

敬具

尙第十九高爐十二日二一時火入、第十七高爐熱風爐故障ノ爲十二
日二一時吹止メセル旨連絡アリタルニ付御報告申上候

商第 531 号
19. 5. 2
大東亜省商工課

軍管理開澤炭礦監督官室東京事務所

研-0686

0294

軍管開濼東一九第四〇二二號

昭和十九年五月八日

軍管理開濼礦務總局 東京事務所長 大平 進

青田課長 殿

四月中旬出銚旬報（訂正分）送附ノ件

謹啓 時下益々御清祥之段奉賀候

陳者首題ノ件ニ關シ爰ニ軍管開濼東第四〇一九號ヲ以テ御報告申上
候處談記ヲ波見致候由ニテ今般別紙ノ通り再送附申上候間先般御送
附申上候分ト御取替相煩度御願申上候

敬 具

第 19.5.11 事務

軍管理開濼炭礦監督官室東京事務所

研-0686

0296

軍管開濠東一九第四〇一九號

昭和十九年五月四日

軍管理開濠礦務總局東京事務所 大 平 進



大東亞省

商 工 課 長 殿

四月中旬々綴送付ノ件

謹啓 時下益々御清祥之段奉賀候

願者今般弊製鐵所四月中旬出銑旬報別紙ノ如ク連絡有之候間御報
告申上候

敬 具



軍管開濠炭礦東京事務所

研-0686

0298

許 名	文書番號	支那事務局長	支那事務局長	交 通 課 長	農 林 課 長	理 財 課 長	司 政 課 長	總 務 課 長	商 工 課 長	附 記	昭和九年五月十九日	完結	昭和九年	日
										支那事務局長	支那事務局長	支那事務局長	支那事務局長	支那事務局長

四月下旬出納月報送付ノ件

開津支店總務局

研-0686





180

軍管開澤東一九第四〇二三號

昭和十九年五月十三日

軍管開澤礦務總局東京事務所長 大平 進

大東 照省
商 工 課 長 殿

605
19.5.17
大東省文部局



四月下旬出銑旬報送附ノ件

謹啓 時下益々御清祥之段奉賀候

陳者弊製鐵所四月下旬出銑旬報別紙ノ如ク御送附申上候間御高
覽賜度候

尙去ル三月一日以來吹降シ中ノ第十高爐補修完了致シ五月一日
再火入レセル旨連絡有之候間併セ御報告申上候

敬 具

軍管開澤礦務總局東京事務所

研-0686



撥入(丙)NO.34
 33部内第4號
 開業礦務總局製鐵局

昭和22年製鐵局製鐵部

昭和22年製鐵局製鐵部

日	月	年	種別	金額	摘要	備考
1	1	22
2	1	22
3	1	22
4	1	22
5	1	22
6	1	22
7	1	22
8	1	22
9	1	22
10	1	22
11	1	22
12	1	22

研-0686

0302

昭和十九年五月二十七日
19.6.1
大東亞省

建小第一四三號

昭和十九年五月二十七日

日本製鉄株式会社

(主管)建設局

大東亞省御中

南漆製鉄所小型熔鉄炉建設寫真提出ノ件

弊社担當ヲ以テ建設中ニ屬スル旨記南

漆製鉄所ハ去ル四月二十九日ノ佳辰ニ當リ

第一〇号炉火入式ヲ舉行シ茲ニ予定基敷

ノ建設ヲ完了仕候

コノ間並々ナラヌ御指導御援助ヲ蒙リ以御蔭

今日ノ完成ヲ見タル段厚ク御禮申上候

日本製鉄株式会社

今回南漆製鉄所ヨリ竣工記念式典舉行

寫真ヲ送附越候條別紙ノ通り貴覽ニ供シ度

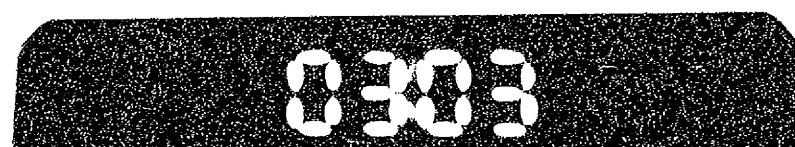
拜呈申上候間御肉係向へ御披露被下度候

添附物 建設寫真 五葉 一部

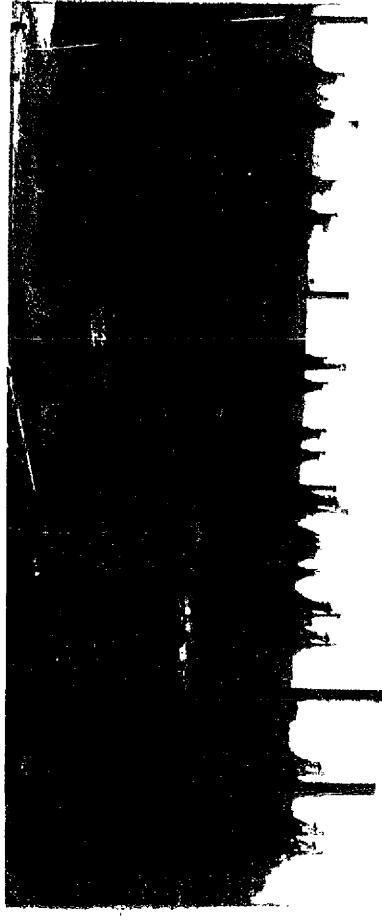
昭和十九年五月二十七日
19.6.1

日本標準規格 B4 (257×304%)

研-0686



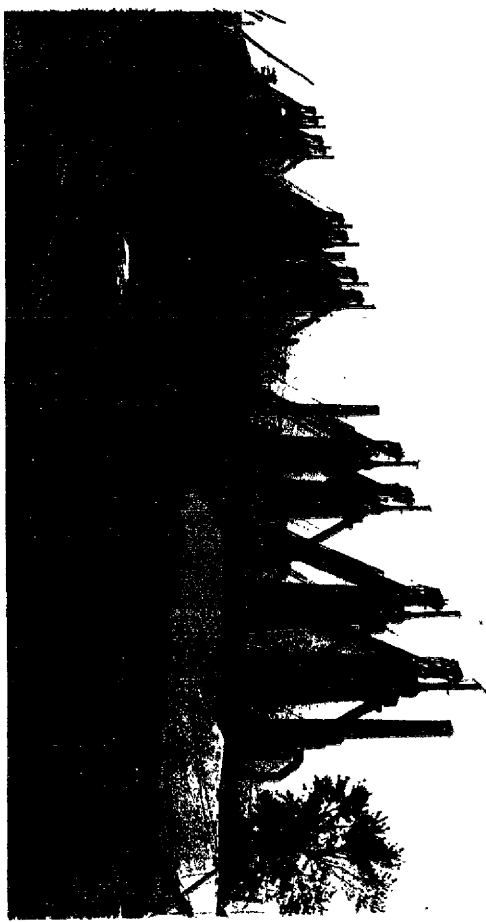
第 號
開 製 鐵 所 小 型 塔 鐵 爐 建 設 寫 真
記 事
撮 影 昭 和 十 七 年 四 月 二 七 日



說明
鐵 爐 全 景 (20 基)

NO 48
11 棟 内 第 4 號
鐵 所

第 號
開 製 鐵 所 小 型 塔 鐵 爐 建 設 寫 真
記 事
撮 影 昭 和 十 七 年 四 月 二 七 日



說明
9 鐵 爐
10 " "
11 " "
12 " "
13 " "
14 " "
15 " "
16 " "
17 18 " "
19 20 " "

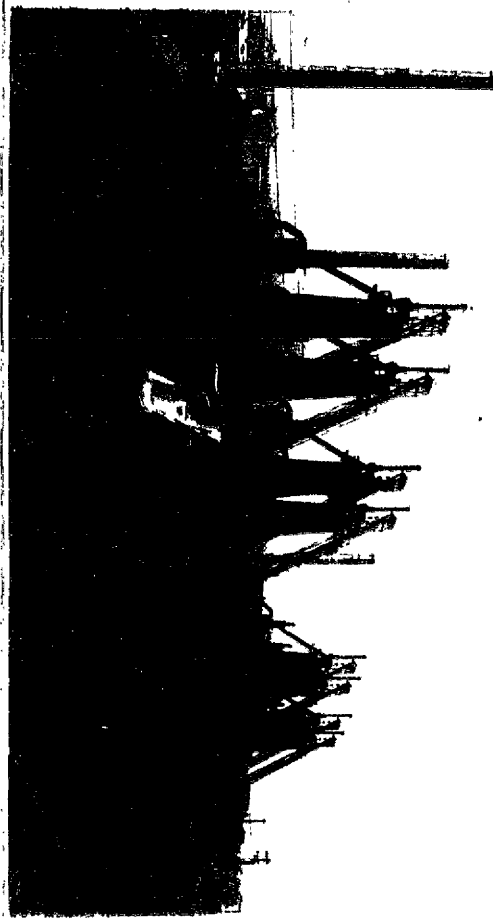
NO 49
11 棟 内 第 4 號
鐵 所

研-0686

430

第 號
開 製 鐵 所 小 型 塔 煉 爐 建 設 寫 真
記 事
攝 影 昭 和 十 七 年 四 月 二 九 日


鐵 所 (乙) NO. 50
11 部 内 第 4 號
開 製 鐵 所



説明
1 1 船 行
2 船 行
3 船 行
4 船 行
5 船 行
6 船 行
7 船 行

第 號
開 製 鐵 所 小 型 塔 煉 爐 建 設 寫 真
記 事
攝 影 昭 和 十 七 年 四 月 二 九 日

鐵 所 (乙) NO. 51
11 部 内 第 4 號
開 製 鐵 所



20 號 塔 煉 爐 式 樣 現 況

説明

研-0686

0305

研-0686

0306

第 52 號
開 製 鐵 所 小 型 塔 鑪 建 設 寫 真
記 事

撮影 昭和十九年四月二十九日

志道局長 20 錠 炉 火 入 狀 況



説明

11 錠 炉 塔 4 號
新 製 鐵 所



軍管開灤東一大第五〇一〇號

昭和十九年七月十四日

軍管理開灤礦務總局東京事務所長 大平進

大東亜省 商工課長 殿

ノールス爐移設十五基分價格送附ノ件
謹啓 時下益々御清榮之段奉大賀候
陳者首題ノ件ニ關シ其ノ都度御報告申上候得共今般現地ヨリ朝紙ノ如ク連絡有之候ニ付參考迄御送附申上候間御高覽賜度候



敬具

軍管開灤礦務總局東京事務所



開灤一五六五號

昭和十九年六月三十日

軍管理開灤礦務總局
臨時油化工業建設所長
頭 迫 義 人

在北京大日本帝國大使館
計畫課 伊 林 調 査 員 殿

ノールス爐移設十五基分價格ノ件

拜啓 益々御清祥之段奉慶賀候
陳者題記ノールス爐移設十五基分價格ニ關シテハ種々御配慮ヲ煩シ有難ク厚ク御禮申上候
最初金子軍需官ヨリ御申聞ケ有之候節ハ何分完全ナル圖面及仕様書等手許ニ持合セ無ク確實ナル御回答モ申上兼ネタル次第ニ候シカ其後取調ヘニ從ヒ繰分疑義ヲ生シタル點モアリ一應左記ノ適當方ノ意

軍管開灤礦務總局東京事務所

研-0686



見ヲ申述ヘ價格決定ノ御參考ニ供シ度存念ニ有之候

記

一 取得價格ニ六六、四一一圓ヲ考慮スルニ機械部分九〇六、九七〇圓
 底ト耐火煉瓦五〇〇〇圓ニ對スルモノニシテ應當リ機械部分八
 〇一圓ニ〇錢耐火煉瓦ニ七八圓九〇錢トナルコノ値段ハ昭和十八
 年九月頃ノ日本内地ノ時價ニ相當ス日本油化ニ於テ川崎ニ建設セ
 ル昭和十四年頃ノ應當リ單價機械部分千圓以下耐火煉瓦二百圓以
 下ニ比較スレハ遙ニ高價ナリ

二 機械部分ノ重量ハ九〇六、九七〇圓底トアルモ實看重量ハ恐ラクセ
 〇〇圓程度ナラン從テ應當リ價格ハ三、四〇〇圓位トナリ昭和十四
 年頃ノ値段ト格段ノ相違ナリ

三 基礎價格トシテニ〇、三、五八三圓計上シアルモコレハ移設十五基分
 ノ價格中ニ含まレシムルモノニアラス若シ移設ニ伴ヒ無價値トナ
 ルモノアレハ計畫經濟時代ノ今日ノ狀態ニテハ止ムヲ得サルモ何
 分基礎ハソノ儘現存セルモノニシテ將來新ラシクノールス爐設置

軍管理 開瀾炭礦監督官室東京事務所

ノ場合ハソノ上ニ直チニ建設シ得コノ點ヲ考ヘレハ決シテ無價値
 ニアラス從テ開瀾カコレニ對シ代金ヲ支拂フハ一考ヲ要ス

四 特許實施料ハ當方ニ於テ全然負擔セストハ言ハサルモ日本油化カ
 米國ニ支拂ヒタル半分五〇、三、一一一圓ヲ支拂フハ理由ナシ

最初日本油化ハ六十基建設ヲ計畫セルモノニテ特許實施料モ六十
 基分ニ對スルモノト思ハルル又開瀾以外ノノールス爐設置場所例
 ヘハ宣化、青島、南洋、北海道等ノ建設箇所ニ於テモ負擔スヘキ
 モノニアラスヤ

以上四項目ニテ申述ヘタル諸點ヲ綜合シテ考ヘルニ移設十五基ノ價
 格ハ現在開瀾ヨリ日本油化ニ支拂濟ノ二百五十萬圓ニ決定スレハ日
 本油化ノ利益ヲモ十二分ニ計上シタル適當ナル價格ナラン

軍管理 開瀾炭礦監督官室東京事務所

研-0686

